



フェンダ後方排出完成キットコンプリーション・キット

Groundsmaster® 7200 シリーズ・トラクションユニット62" デッキ搭載機 および72" デッキ搭載機

モデル番号 30469

モデル番号 30472

取り付け要領

この製品は、関連する全ての欧州指令に適合しています。詳細についてはこの冊子の末尾にあるDOI適合宣誓書をご覧ください。

62インチデッキ用後方排出完成キットコンプリーションキットモデル 30469 は、62インチ刈り込みデッキを搭載している以下の 7200 シリーズトラクションユニットのための製品です。

- 30365
- 30362
- 30462
- 30465
- 30465N
- 30495 30457搭載
- 30487 30457搭載
- 30695 30457搭載

72インチデッキ用後方排出完成キットコンプリーションキットモデル 30472 は、72インチ刈り込みデッキを搭

載している以下の 7200 シリーズトラクションユニットのための製品です。

- 30361
- 30364
- 30364TC
- 30461
- 30464
- 30464TC
- 30464N
- 30495 30353搭載
- 30487 30353搭載
- 30695 30353搭載

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
必要なパーツはありません。	-	刈り込みデッキからリサイクリングバッフルを取り外します。
ナット(5/16 インチ	36	
キャリッジボルト 5/16 x 3/4 インチ	28	
キャリッジボルト 5/16 x 7/8 インチ	8	
左側フットシールド	1	
右側フットシールド	1	
デフレクタ	1	
後部アングル材	2	
サポートストラップ	2	後方排出完成キット62インチデッキ用を取り付ける。
左側チェンバ	1	
中央チェンバ	1	
右側チェンバ	1	
ブレード	3	
芝削り防止キャップ	3	
ブレードボルト	3	
品名ステッカー	1	



内容	数量	用途
ナット(5/16 インチ	36	
キャリッジボルト 5/16 x 3/4 インチ	24	
キャリッジボルト5/16 x 7/8 インチ	10	
左側フットシールド	1	
右側フットシールド	1	
デフレクタ	1	
後部アングル材	2	
サポートストラップ	2	
左側チェンバ	1	後方排出完成キット72インチデッキ用を取り付ける。
中央チェンバ	1	
右側チェンバ	1	
左デフレクタ	1	
ワッシャ	2	
ボルト5/16 x ¾ インチ	2	
ブレード	3	
芝削り防止キャップ	3	
ブレードボルト	3	
IDデカル	1	
フェンダのマウント	1	
右フェンダ	1	
タップねじ5/16 x 5/8"	2	右側フェンダを取り付けます。
ボルト1/4" x 5/8"	2	
ナット1/4"	2	
左フェンダ	1	
ナット3/8"	2	左側フェンダを取り付けます。
ボルト3/8 x ¾"	2	

刈り込みデッキに付いているリサイクリングバッフルを取り外す

▲ 危険

ジャッキのみで機体を支えてデッキの下で作業を行うと、ジャッキが倒れるなどした場合にデッキの下敷きになってきわめて危険な人身事故になる。

機体とデッキをジャッキアップした時は、少なくとも2台のスタンドで支えること。

注 カッティングユニットにバッフルを取り付けないで出荷されているモデルでは、この作業は不要です。

1. PTO を解除し、走行コントロールレバーをニュートラルロック位置にセットし、駐車ブレーキを掛ける。
2. スロットルレバーを低速にセットし、エンジンを停止し、キーを抜き取り、各部が完全に停止したのを確認してから運転席を降りる。
3. デッキローラを取り付けブラケットに固定しているナット、ねじ、スペーサを外してローラを取り出す図1。
4. ローラ取り付けブラケットを刈り込みデッキの裏側に固定しているキャリッジボルトとナットを外す図1。
5. 中央と左右のバッフルを刈り込みデッキの裏側に固定しているキャリッジボルトとナットを外す図1。

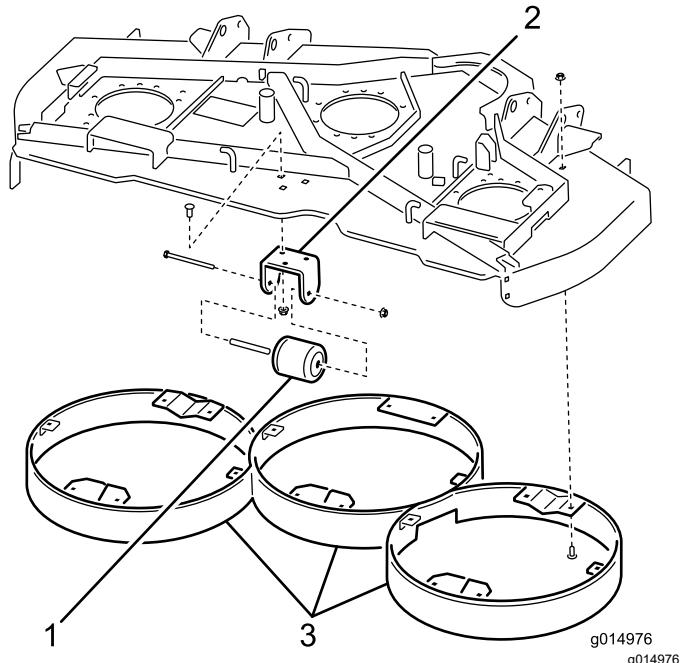


図1
図は62インチデッキ

1. デッキローラ 3. バッフル
2. ローラ取り付けブラケット

後方排出完成キットを取り付ける

62インチデッキの場合のみ

- 刈り込みデッキの裏側に新しいチェンバを仮止めするキャリッジボルト5/16 x 3/4 インチ12本とナット5/16 インチ12個を使用する。

注 各チェンバにボルトとナットが4組つくことになります。ボルトは、頭部がデッキの内側にくるように取り付ける。チェンバは 図 2 のように組み付ける。

注 取り付けに必要な穴がデッキがない場合には、チェンバを型紙として使って、直径 9mm の穴開けを行ってください。各チェンバに必要な穴の数は4個のみです。

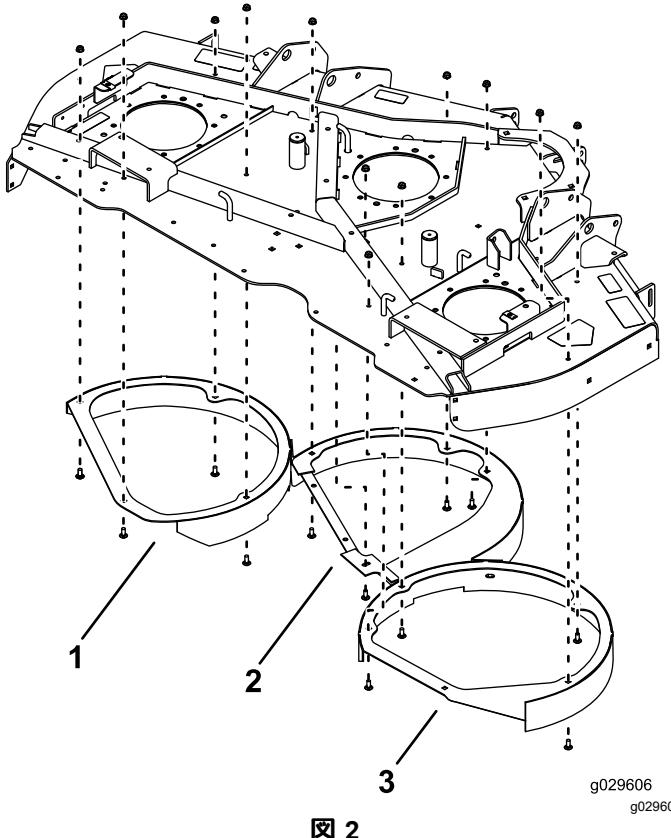


図 2

- 左側チェンバ
 - 中央チェンバ
 - 右側チェンバ
-
- 左右のチェンバを中心のチェンバに仮止めするキャリッジボルト5/16 x 3/4 インチ 2本とナット5/16 インチ2個を使用する図 3。

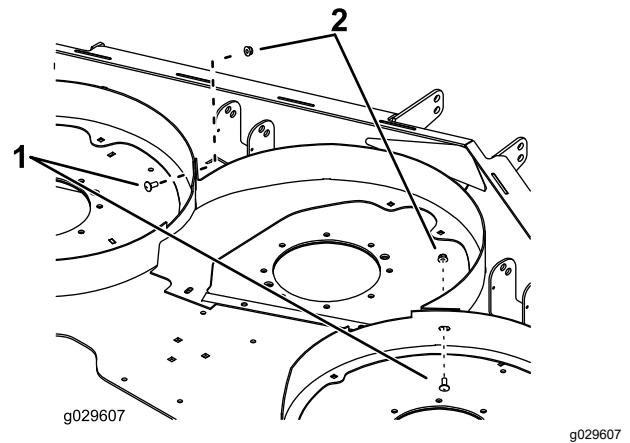


図 3

- キャリッジボルト
- ナット

- 各ボルト類を締め付ける。
- デフレクタとサポートストラップ2本を、2本の後部アングルに取り付けるキャリッジボルト5/16 x 7/8 インチ 8本とナット5/16 インチ8個を使用して図 3 のように取り付ける。

注 ボルトは、頭部が後部アングルの隣にくるように取り付ける。

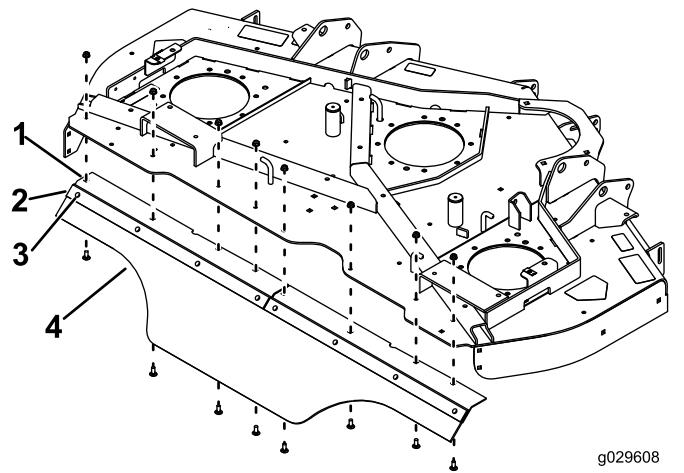
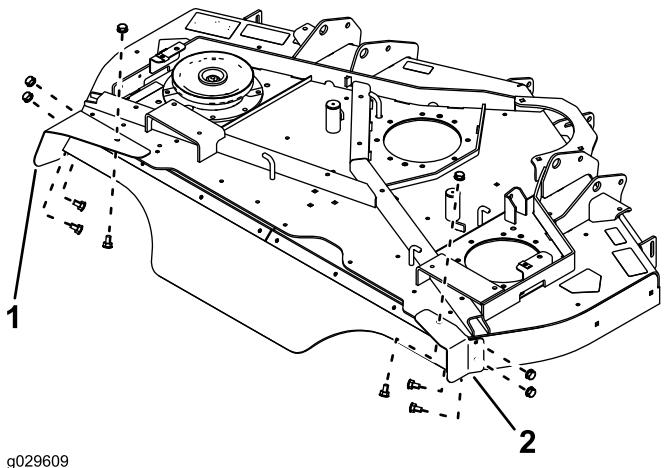


図 4

- 後部アングル材
- キャリッジボルトとナット
- サポートストラップ
- デフレクタ

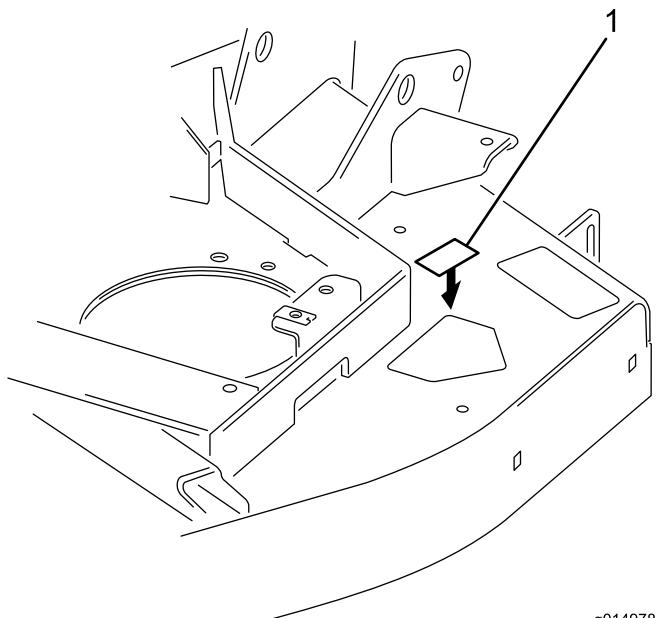
- デフレクタと後部アングル材を、デッキに取り付けるキャリッジボルト5/16 x 7/8 インチ 8本とナット5/16 インチ8個を使用して図 4 のように取り付ける。
- 右側フットシールドを、デッキ上面と側面に取り付けるキャリッジボルト5/16 x 3/4 インチ 3本とナット5/16 インチ3個を使用して図 5 のように取り付ける。



g029609

図 5

1. 左側フットシールド 2. 右側フットシールド



g014978
g014978

図 7

1. 製品識別デカル

7. 左側フットシールドを、デッキ上面と側面に取り付けるキャリッジボルト5/16 x 3/4 インチ 3本とナット5/16 インチ3個を使用して図 5のように取り付ける。
8. ブレード、芝削り防止カップ、ブレードボルトを取り付ける図 6

重要ブレードの立っている側セール部がカッティングデッキの天井を向くのが正しい取り付け方です。

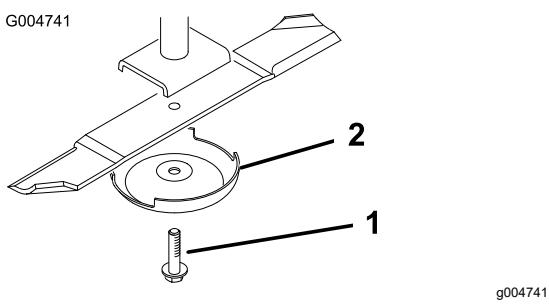


図 6

1. ブレードボルト 2. 芝削り防止キャップ

9. 各ブレードボルトを $115\text{149N}\cdot\text{m}$ $11.8\text{15.2kg}\cdot\text{m}$ = 85110ft-lb にトルク締めする。
10. ブレードを手で回転させ、周囲にぶつからないことを確認する。
11. 各ボルト類を締め付ける。
12. デッキの上面、シリアル番号プレートの近くに品名ステッカーを貼り付ける図 7。

注 デッキの表面をきれいに拭いてから貼り付けること。

後方排出完成キット72インチ デッキ用を取り付ける

72インチデッキの場合のみ

- 刈り込みデッキの裏側に新しいチェンバを仮止めするキャリッジボルト5/16 x 3/4 インチ12本とナット5/16 インチ12個を使用する。

注 各チェンバにボルトとナットが4組つくことになります。ボルトは、頭部がデッキの内側にくるように取り付ける。チェンバは 図 8 のように組み付ける。

注 取り付けに必要な穴がデッキがない場合には、チェンバを型紙として使って、直径 9mm の穴開けを行ってください。各チェンバに必要な穴の数は4個のみです。

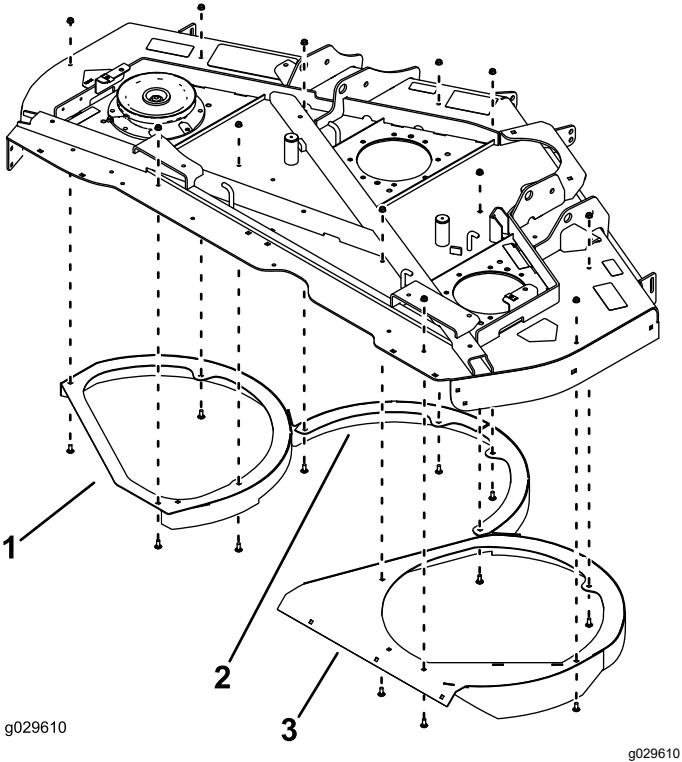


図 8

1. 左側チェンバ
2. 中央チェンバ
3. 右側チェンバ

2. 左右のチェンバを中央のチェンバに仮止めするキャリッジボルト5/16 x 3/4 インチ 2本とナット5/16 インチ2個を使用する図 9。

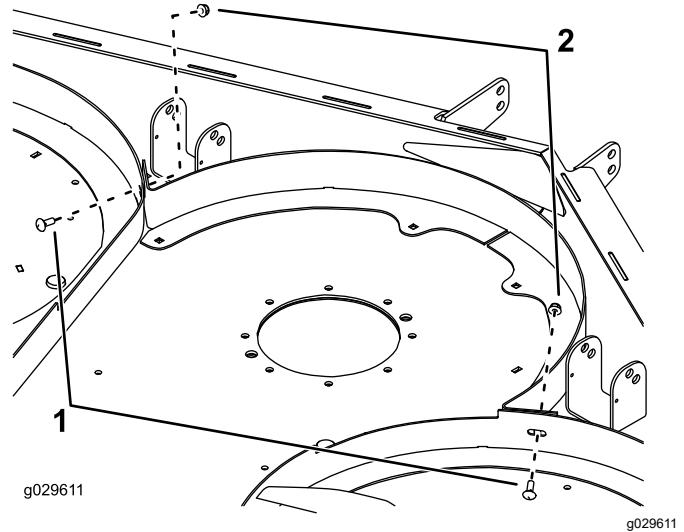


図 9

1. キャリッジボルト
2. ナット
3. デフレクタの左側角のついている側とサポートストラップを、後部アングルに取り付けるキャリッジボルト5/16 x 7/8 インチ 4本とナット5/16 インチ4個を使用して図 10のように取り付ける。

注 ボルトは、頭部が後部アングルの隣にくるように取り付ける。

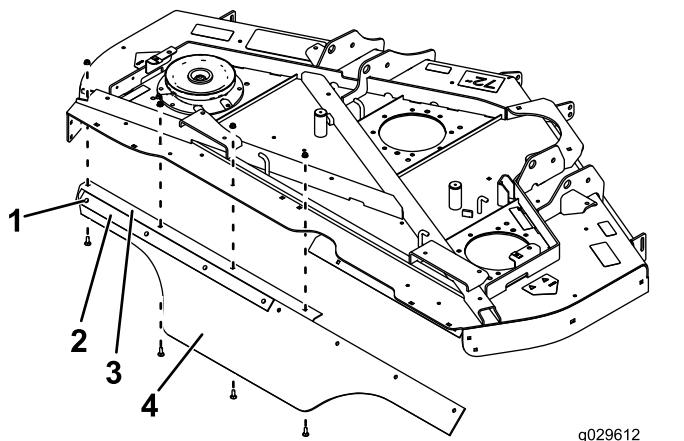


図 10

1. キャリッジボルトとナット
2. サポートストラップ
3. 後部アングル材
4. デフレクタ

4. デフレクタと後部アングル材を、デッキに取り付けるキャリッジボルト5/16 x 7/8 インチ 4本とナット5/16 インチ4個を使用して図 10のように取り付ける。
5. デフレクタの左側四角い側とサポートストラップを、右側チェンバに取り付けるキャリッジボルト5/16 x 7/8 インチ 4本とナット5/16 インチ4個を使用して図 11のように取り付ける。

注 ボルトは、頭部がチェンバの内側にくるように取り付ける。

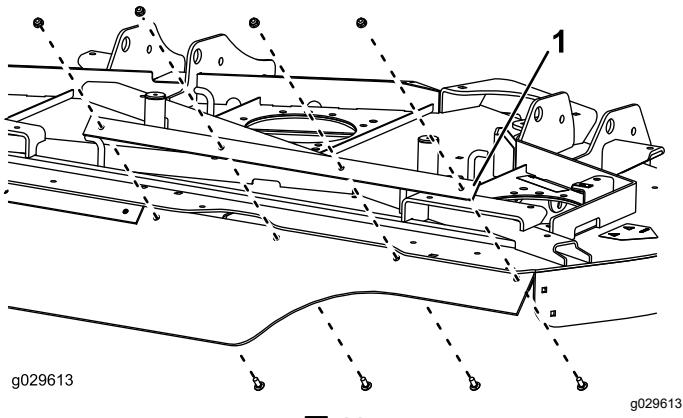


図 11

1. サポートストラップ

6. 各ボルト類を締め付ける。
7. 右側フットシールドを、デッキ上面と側面に取り付けるキャリッジボルト $5/16 \times 3/4$ インチ 4本とナット $5/16$ インチ4個を使用して図 12のよう取り付ける。

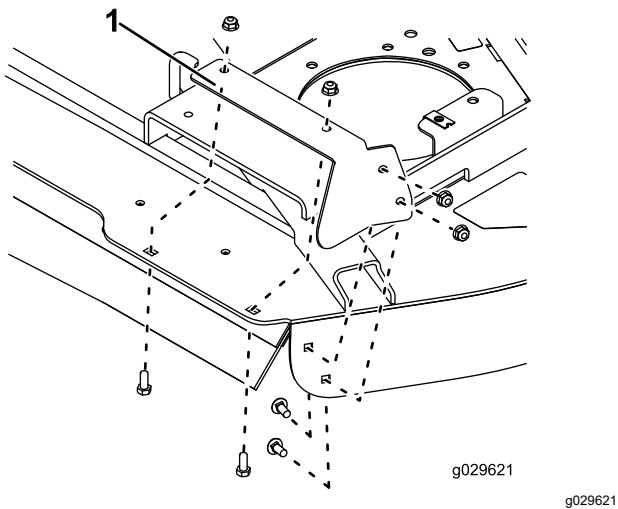


図 12

1. 右側フットシールド

8. 左側フットシールドとデフレクタを、デッキ上面と側面に取り付けるキャリッジボルト $5/16 \times 7/8$ インチ 2本とナット $5/16$ インチ4個を使用して図 13のよう取り付ける。

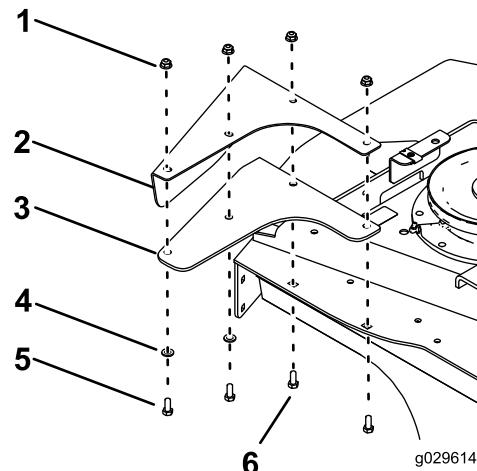


図 13

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. ナット | 4. ワッシャ |
| 2. 左側フットシールド | 5. キャップスクリュ |
| 3. デフレクタ | 6. キャリッジボルト |

9. ブレード、芝削り防止カップ、ブレードボルトを取り付け図 14、

重要ブレードの立っている側セール部がカッティングデッキの天井を向くのが正しい取り付け方です。

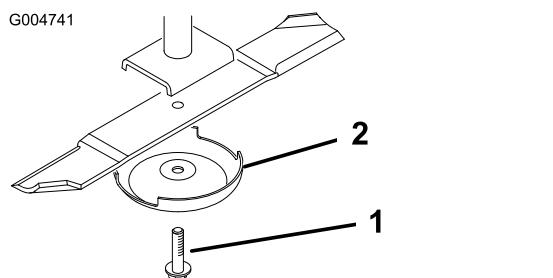
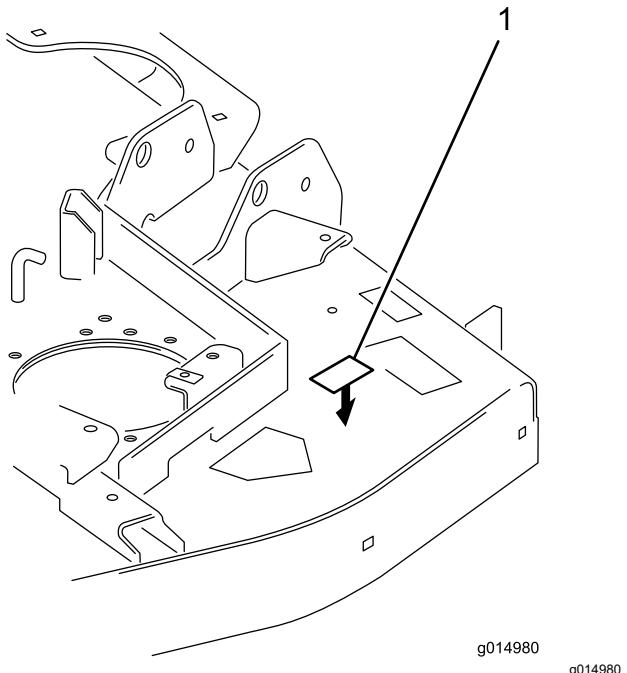


図 14

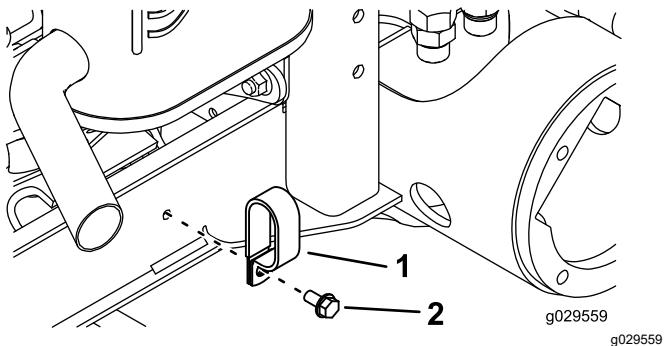
- | | |
|------------|--------------|
| 1. ブレードボルト | 2. 芝削り防止キャップ |
|------------|--------------|

10. 各ブレードボルトを $115149\text{N}\cdot\text{m}$ $11.815.2\text{kg}\cdot\text{m} = 85110\text{ft-lb}$ にトルク締めする。
11. ブレードを手で回転させ、周囲にぶつからないことを確認する。.
12. 各ボルト類を締め付ける。
13. デッキの上面、シリアル番号プレートの近くに品名ステッカーを貼り付ける図 15。

注 デッキの表面がきれいであることを確認する。



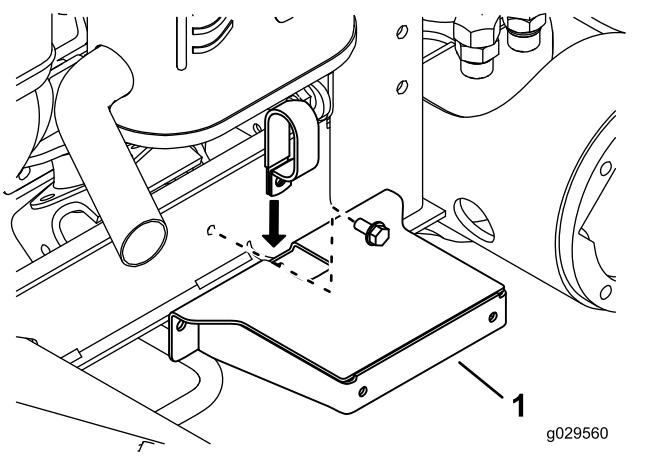
1. 品名ステッカー



1. ホースクランプ

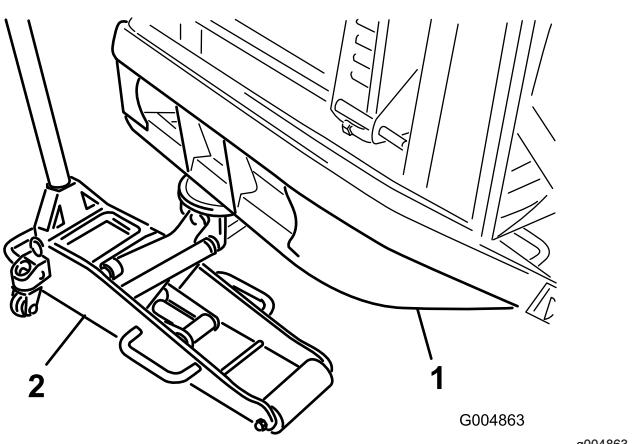
2. ボルト

5. ホースクランプの底部をフェンダのマウントの上部についているスロットに通す図 18。



1. フェンダのマウント

6. 先ほどはずしたホースクランプボルトとナットを使って、ホースクランプとフェンダのマウントを、フレームのチャネル材に仮止めする。
7. フレームのチャネル材にフレームマウントを水平に載せる。



1. 後バンパーチューブ

2. フロアジャッキ

2. 後輪を取り外す。
3. ホイールのくぼみ部分から、ブレーキアセンブリについているゴミもふくめてよごれをきれいに取り除く。
4. フレームの右側のチャネル材にホースクランプを固定しているボルトとナットを取り外す図 17。

8. フレームマウントを型紙として、フレーム材にフェンダ取り付け用の穴2個の位置をマーキングする図 19。

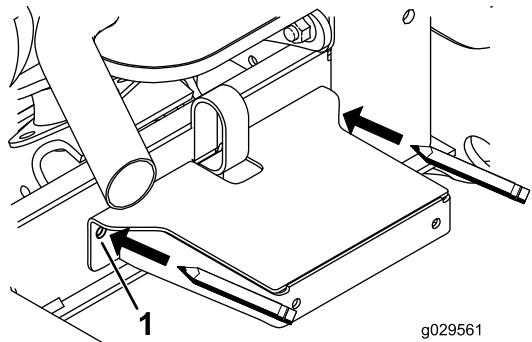


図 19

1. ここにマーキング

9. クランプとフェンダのマウントをフレームに固定していたボルトとナットを取り外す。

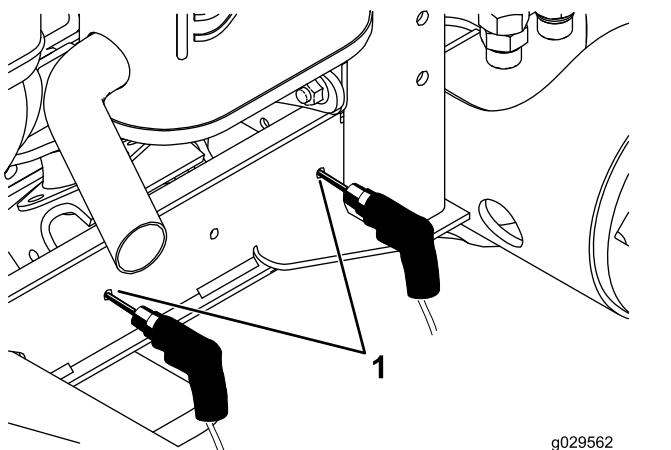


図 20

1. ここに穴を開ける

10. ステップ 8でマーキングした位置2カ所に、直径 7.1mm の穴を開ける図 20。

11. ホースクランプとフェンダのマウントをフレームのチャネル材に仮止めするホースクランプ、ボルト、ナットを使用図 18を参照。

12. 新しく開けた穴を使って、フェンダのマウントをフレームのチャネル材に固定するタップねじ $5/16 \times \frac{5}{8}$ " 2本を使用する図 21。

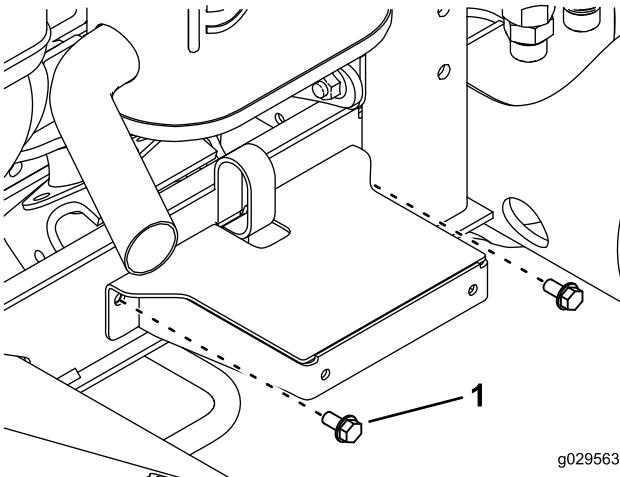


図 21

1. タップねじ $5/16 \times \frac{5}{8}$ "

13. 各締め具を本締めする。

14. 右フェンダの側部をフェンダのマウントに仮止めするボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ " 2本とナット $\frac{1}{4}"$ 2個を使用する図 22。

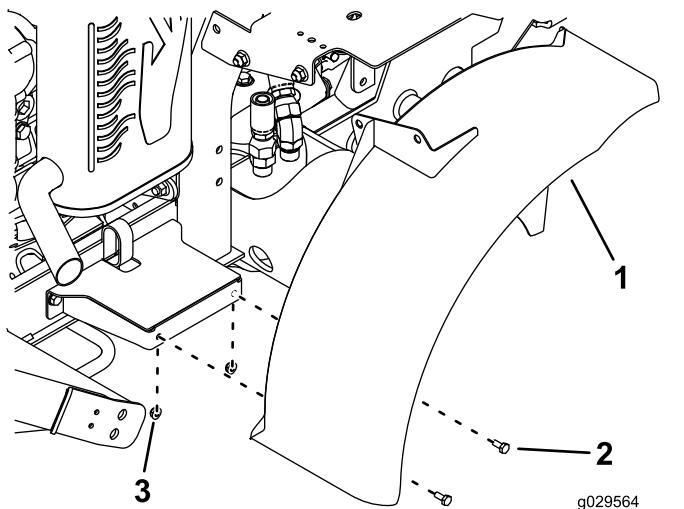


図 22

1. 右フェンダ
2. ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "

3. ナット($\frac{1}{4}"$)

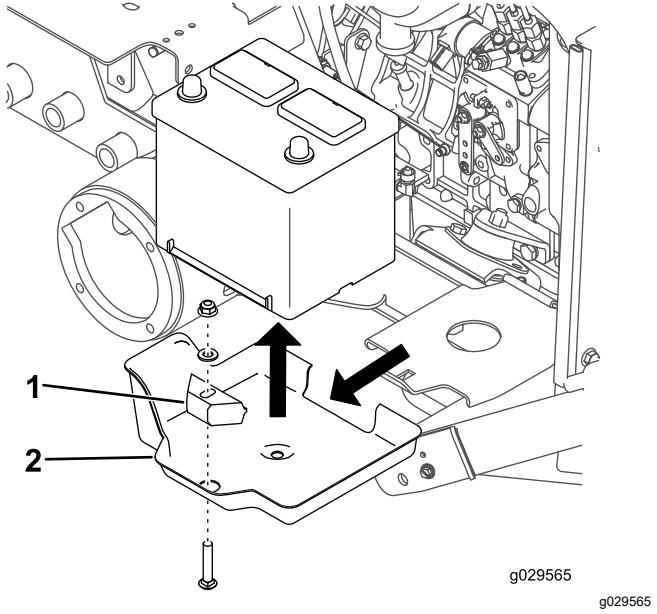
15. フェンダ上部にブラケットを仮止めするボルト $3/8 \times 3/4$ インチ 2本とナット $3/8$ インチ2個を使用する図 22。

注 フェンダがブレーキのロータに接触していないことを確認する。

16. 各締め具を本締めする。

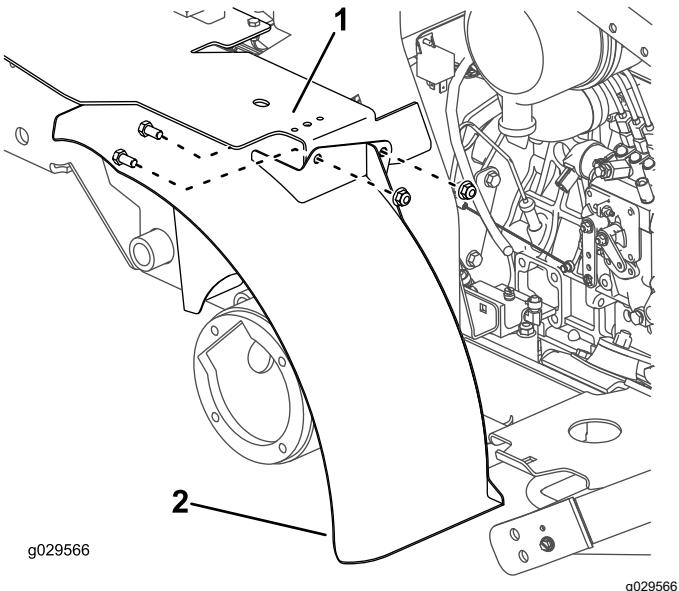
左側フェンダを取り付ける

1. バッテリーから、マイナスケーブルを外す。
 2. バッテリーから、プラスケーブルを外す。
 3. バッテリーを固定しているキャリッジボルト、ワッシャ、バッテリー押さえ、ナットを取り外す図 23。
- 注** バッテリー押さえなどはすべて再使用します。

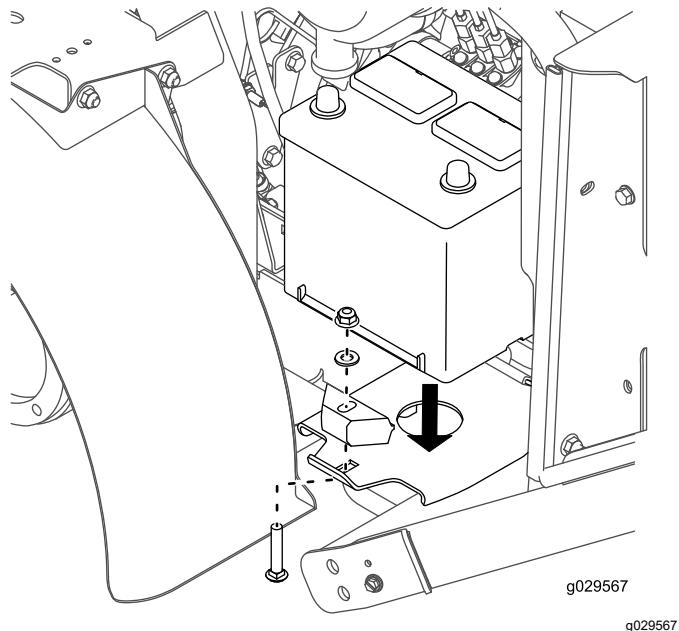


4. バッテリートレイからバッテリーを取り出す図 23。
 5. バッテリートレイからバッテリートレイを取り出す図 23。
- 注** バッテリートレイは廃棄する。

6. 左フェンダ上部にブラケットを仮止めするボルト $\frac{3}{8} \times \frac{3}{4}" 2本とナット $\frac{3}{8}" 2個を使用して図 24 のように取り付ける。$$



7. バッテリー台にバッテリーを置く。
8. バッテリーを、バッテリー台に仮止めする先ほど外したキャリッジボルト、バッテリー押さえ、ワッシャ、ナットを使用する図 25。



9. 各締め具を本締めする。
10. バッテリーのプラスケーブルを接続し、次にマイナスケーブルを接続する。
11. 駆動輪を取り付ける。

12. ラグナットを 102 115N·m
10.4-11.8kg.m=7585ft-lbにトルク締めする。
13. ジャッキスタンドを外し、機体を床に降ろす。

注 走行時にタイヤがフェンダに接触しないことを確認する。

メモ

メモ

メモ

組込宣言書

The Toro Company, 8111 Lyndale Ave. South, Bloomington, MN, USA は、以下に挙げるユニットが、以下に列挙する指令に適合していることをここに宣言しますただし、各ユニットに付属する説明書にしたがって、「適合宣言書」に記述されている所定のトロ社製品に取り付けることを条件とします。

モデル番号	シリアル番号	製品の説明	請求書の内容	概要	指示
30469	—	フェンダ後方排出完成キット コンプレッション・キット	62in RD BAFFLE KIT W/ WHEEL KIT	フェンダ後方排出完成キット コンプレッション・キット	2006/42/EC, 2000/14/EC
30472	—	フェンダ後方排出完成キット コンプレッション・キット	72in RD BAFFLE KIT W/ WHEEL KIT	フェンダ後方排出完成キット コンプレッション・キット	2006/42/EC, 2000/14/EC

2006/42/EC別紙VIIパートBの規定に従って関連技術文書が作成されています。

本製品は、半完成品状態の製品であり、国の規制当局の要求があった場合には、弊社より関連情報を送付いたします。ただし、送付方法は電子的通信手段によるものとします。

この製品は、製品に付随する「規格適合証明書」に記載されている承認済みのトロ社製品に取り付けることによって、関連する諸規制に適合するものであり、そのような状態でなければ使用することができません。

確認済み



権限を有する代表者

Marcel Dutrieux
Manager European Product Integrity
Toro Europe NV
Nijverheidsstraat 5
2260 Oevel
Belgium

Tom Langworthy
エンジニアリング担当取締役
8111 Lyndale Ave. South
Bloomington, MN 55420, USA
10月 3, 2022

UK Declaration of Incorporation

The Toro Company, 8111 Lyndale Ave. South, Bloomington, MN, USA は、以下に挙げるユニットが、以下に列挙する指令に適合していることをここに宣言しますただし、各ユニットに付属する説明書にしたがって、「適合宣誓書」に記述されている所定のトロ社製品に取り付けることを条件とします。

モデル番号	シリアル番号	製品の説明	請求書の内容	概要	指示
30469	—	フェンダ後方排出完成キット コンプレッション・キット	62in RD BAFFLE KIT W/ WHEEL KIT	フェンダ後方排出完成キット コンプレッション・キット	S.I. 2008 No. 1597 機械の安全性、S.I. 2001 No. 1701 運転音
30472	—	フェンダ後方排出完成キット コンプレッション・キット	72in RD BAFFLE KIT W/ WHEEL KIT	フェンダ後方排出完成キット コンプレッション・キット	S.I. 2008 No. 1597 機械の安全性、S.I. 2001 No. 1701 運転音

S.I. 2008 No.1597のSchedule 10に基づいて、関連する技術文書が作成されています。

本製品は、半完成品状態の製品であり、国の規制当局の要求があった場合には、弊社より関連情報を送付いたします。ただし、送付方法は電子的通信手段によるものとします。

この製品は、製品に付随する「規格適合証明書」に記載されている承認済みのトロ社製品に取り付けることによって、関連する諸規制に適合するものであり、そのような状態でなければ使用することができません。

This declaration has been issued under the sole responsibility of the manufacturer.
The object of the declaration is in conformity with relevant UK legislation.

権限を有する代表者

Marcel Dutrieux
Manager European Product Integrity
Toro U.K. Limited
Spellbrook Lane West
Bishop's Stortford
CM23 4BU
United Kingdom

Tom Langworthy
エンジニアリング担当取締役
8111 Lyndale Ave. South
Bloomington, MN 55420, USA
10月 3, 2022

